



2022年5月12日

各 位

会社名 株式会社東京機械製作所
代表者名 代表取締役社長 都並 清史
(コード番号：6335 東証スタンダード)
問合せ先 執行役員管理本部長 中野 実
(TEL：03-3451-8591)

営業外収益及び特別利益並びに特別損失の計上（開示事項の変更含む）に関するお知らせ

2022年3月期連結会計年度（2021年4月1日～2022年3月31日）において、下記のとおり営業外収益及び特別利益並びに特別損失を計上することといたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 営業外収益の計上について

(1) 為替差益の計上について

為替相場の変動により、当連結会計年度において、為替差益 126 百万円を営業外収益に計上いたします。

(2) 助成金収入の計上について（開示事項の変更）

2022年1月14日開示の「営業外収益及び特別損失の計上に関するお知らせ」でお知らせしておりました計上金額を変更し、新型コロナウイルス感染症の影響に係る雇用調整助成金等を助成金収入として、97 百万円を営業外収益に計上いたします。

2. 特別損失の計上について（開示事項の変更）

2021年11月18日開示の「（開示事項の経過）新株予約権無償割当て差止めの仮処分に係る許可抗告及び特別抗告の棄却決定に関するお知らせ」等でお知らせしておりますとおり、当社はアジアインベストメントファンド株式会社及びアジア開発キャピタル株式会社と係争関係にありました。2022年1月14日開示の「営業外収益及び特別損失の計上に関するお知らせ」でお知らせしておりました計上金額を変更し、当該係争及び関連する株主対応等の費用として、訴訟関連費用 113 百万円及びアドバイザー費用 359 百万円を特別損失に計上いたします。

3. 特別利益の計上について（個別）

当社は、2022年3月期において、連結子会社である東機不動産株式会社を清算したことに伴い、関係会社清算益475百万円を、2022年3月期の当社個別決算において特別利益として計上いたします。

なお、本件は当社100%子会社の清算のため、関係会社清算益は、連結決算においては消去されるため、連結損益への影響はありません。

4. 業績に与える影響

本件につきましては、2022年1月14日に公表いたしました2022年3月期通期連結業績予想に織り込んでおります。

以 上